

Google Workspace と Microsoft 365 の比較

生産性向上ツールの選択が重要である理由

日本に関する分析情報



概要とレポートの 背景

日本に関する 分析情報

Google Workspace の委託により、独立系の調査および戦略会社である Hypothesis Group は、Google Workspace (Workspace) または Microsoft 365 (M365) を使用している組織を対象に、その利用体験に関する調査と比較を行いました。どちらも SaaS ベースの生産性向上アプリケーションです。Workspace には Gmail、ドライブ、ドキュメント、スプレッドシート、スライド、Meet が含まれ、M365 には Outlook、SharePoint、Word、Excel、PowerPoint、Teams が含まれます。

Hypothesis Group が設計および実施した今回の調査手法では、Google Workspace と Microsoft 365 の特定の機能を比較するのではなく、統合された AI 機能を含む、それぞれの生産性向上ソリューションの使用について、さまざまな役職と事業部門の従業員から意見を収集して文書化しました。

元になった調査は、米国、英国、ドイツ、フランス、インド、日本、ブラジルの 1,600 人の回答者を対象に実施され、調査結果の統計的信頼性を担保するのに十分なサンプル数が確保されました。**このレポートでは、日本の回答者 200 人に焦点を当てています。**サンプルに含まれる Workspace ユーザーと M365 ユーザーの数はほぼ同数で、類似したサンプル間で有効に比較ができるようになっています。

Workspace または M365 を使用する 18 歳以上のフルタイム従業員を対象に、ブラインド方式の定量的調査が実施されました。この調査は 2025 年 6 月 16 日から 7 月 9 日にかけて、小規模ビジネス (従業員数 5~99 人)、中規模ビジネス (従業員数 100~999 人)、エンタープライズ (従業員数 1,000 人以上) を対象に、オンラインで実施されました。**このレポートでは、日本に関する分析情報に焦点を当てています。**

比較を適切に行うため、企業規模、業種、国、一般社員と管理職の比率、職種、部門など、同等の企業特性をサンプルに反映させることで、調査結果が全体を代表するものとなり、サンプルの偏りによる影響を受けないようにしました。

調査回答者のプロフィールの詳細は付録 A に、調査の質問と回答の選択肢の完全なリストは付録 B に記載されています。レポート本文に記載されていないすべてのデータ指標は、付録 C に記載されています。

目次

01	AI 機能の価値	06
02	セキュリティと IT 管理のコスト	09
03	従業員の満足度と定着率	11
04	従業員の生産性とビジネスの成長	12

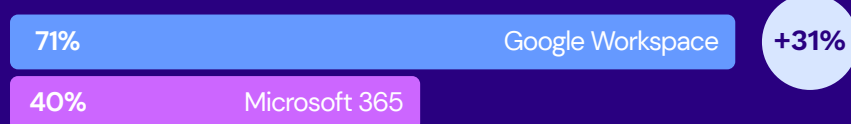


主な調査結果 (1/2)

AI 機能の価値

日本では Google Workspace with Gemini を使用している組織の方が、Microsoft 365 Copilot を使用している組織よりも AI のメリットが大きいと回答

Workspace ユーザーは AI 機能に価値を見出す傾向が高い



Gemini を使用している日本の組織は、費用対効果が高いと回答する傾向が 2 倍になっている

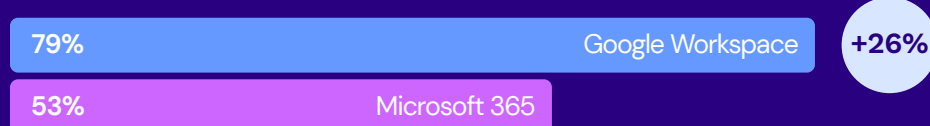


Gemini ユーザーは、Gemini が自分のような一般ユーザーにも役に立つと回答する傾向が高く (+28%)、Gemini を業務に効果的に統合できると確信している (+17%)

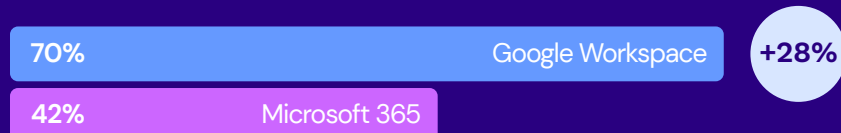
セキュリティと IT 管理のコスト

Microsoft 365 を使用している組織と比較して、Google Workspace を使用している組織は IT とセキュリティ管理でのメリットをより強く実感

Workspace ユーザーは、Workspace によって IT 管理コストが削減されたと回答する傾向がある



Workspace ユーザーは、Workspace によって脅威インテリジェンスと検出が強化されたと回答する傾向が高い

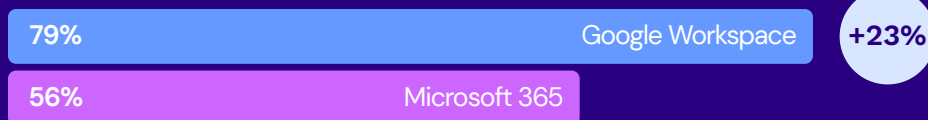


主な調査結果 (2/2)

従業員の満足度と定着率

Google Workspace ユーザーは、個人レベルと組織レベルの両方で従業員エクスペリエンスが向上すると回答

Workspace ユーザーは、AI が従業員満足度の向上に役立つと回答する傾向がある



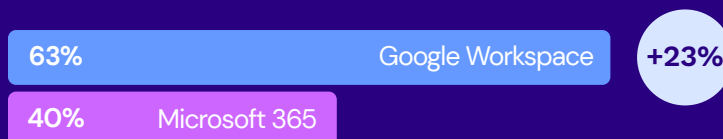
Workspace ユーザーは、従業員の定着率が向上したと回答する傾向が高い



従業員の生産性とビジネスの成長

Google Workspace を使用している組織は Microsoft 365 を使用している組織と比較して、生産性の向上、イノベーションの促進、収益の拡大を評価

Workspace ユーザーは、スイートによってチームの生産性が向上したと回答する傾向が高い



過去 2 年間で収益が増加したと回答した Workspace ユーザーの割合



Workspace が収益増加において重要な役割を果たしたと回答した Workspace ユーザーの割合



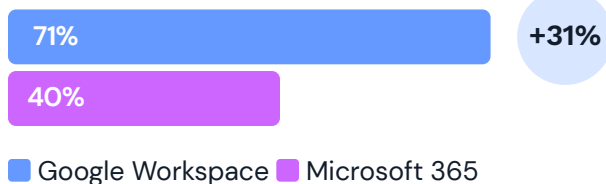
1 AI 機能の価値

組織内での AI の導入は急速に拡大しています。回答者の 95% が、組織で AI テクノロジーを導入しているか、導入を検討しています。

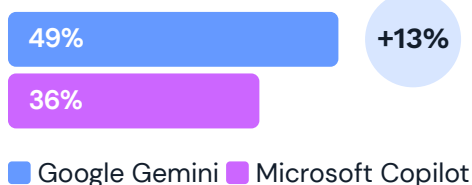
Google Workspace を使用している組織は、Microsoft 365 を使用している組織よりも AI を活用し、AI のメリットを実感している傾向があります。全体として、Workspace ユーザーの 71% が「アプリの AI 機能は価値を提供する（誇大宣伝ではない）」と回答しています。一方、同じ回答をした M365 ユーザーの割合は 40% でした（+31 ポイント）。

また、Workspace ユーザーの 49% が複数の部門で AI を積極的に導入していると回答したのに対し、M365 ユーザーで同様の回答をした割合は 36% でした*。

「AI 機能は価値を提供する（誇大宣伝ではない）」



複数の部門にわたって AI を積極的に導入している



Workspace は M365 と比べ、さまざまな実務に即した具体的な形で役に立つ AI 機能を備えていると言えます。Workspace は創造性の発揮、詳細な調査の実施、反復作業の自動化など、さまざまな機能で M365 を上回っています。

AI 機能のパフォーマンスの差: GOOGLE WORKSPACE と MICROSOFT 365 の比較

生成 AI を活用してより創造性を発揮しやすくする +34%

生成 AI を活用して詳細な調査をサポートする +31%

生成 AI を活用して反復作業の自動化をサポートする +30%

生成 AI を活用して簡単に学習できるようにする +30%

生成 AI を活用してデータを整理する +29%

生成 AI を活用して複雑な作業をサポートする
(分析、コーディング、技術文書の作成など) +29%

生成 AI を活用してテキストや画像を作成、要約する +27%

生成 AI を活用して生産性を高める +23%

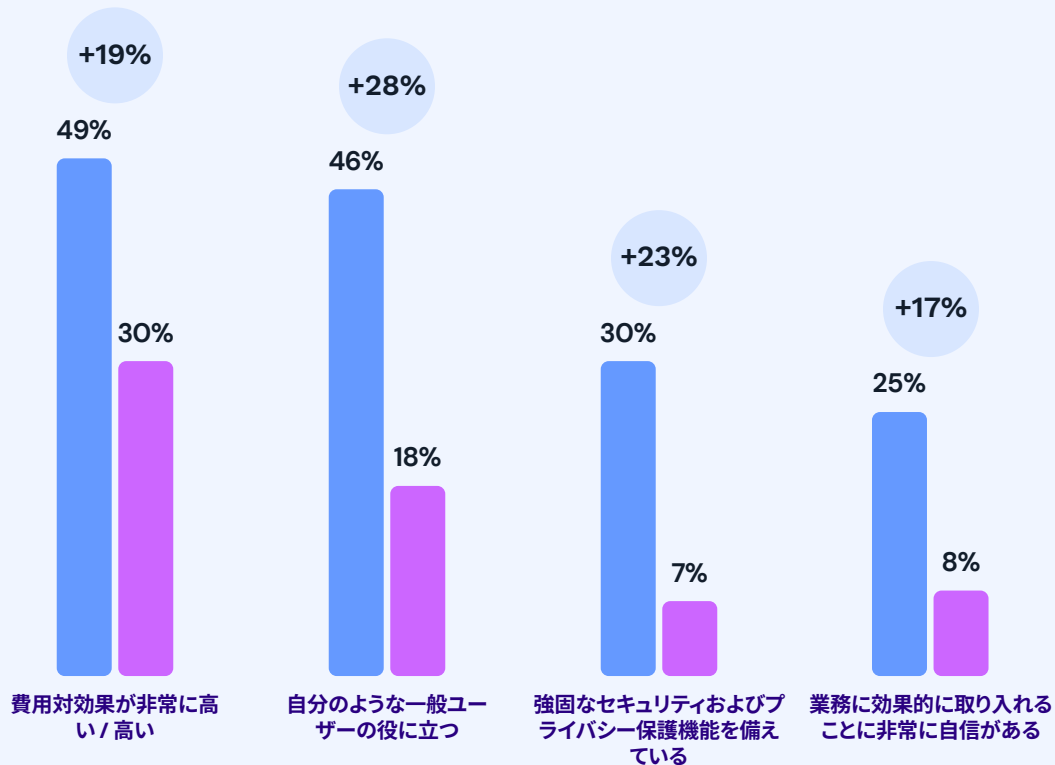
生成 AI を活用してより簡単に知識を活用できるようにする +21%

* 有料の Google Workspace を使用している組織と有料の Microsoft 365 を使用している組織を比較

Gemini ユーザーは、Copilot ユーザーよりも生成 AI のメリットを実感しています。調査によると、Gemini ユーザーは Gemini から高い費用対効果 (ROI) を得たと回答する傾向が高く、その数は Microsoft Copilot ユーザーの 2 倍に達しています。Gemini ユーザーは高い割合で、Gemini が**自分のような一般ユーザーの役に立ち、強固なセキュリティおよびプライバシー保護機能**を備えており、AI を効果的に業務に取り入れる自信があると考えています。

生成 AI のメリット: GOOGLE GEMINI と MICROSOFT COPILOT の比較

■ Gemini ユーザー ■ Copilot ユーザー



Gemini ユーザーは、Gemini を使用することで業務が強化されると回答しており、Copilot ユーザーと比べてより多くの価値を AI に見出しています。Google Workspace with Gemini を使用している組織は、M365 Copilot を使用している組織と比較して、生成 AI の価値をより強く実感しています (38% 対 13%)。また、Gemini ユーザーは高い割合で、Gemini はデバイスを問わず使いやすく、基本的な仕事効率化タスク以外にも使用でき、ワークフローに簡単に統合できると回答しています。

**+25%**

生成 AI の価値を実感していると回答した Gemini ユーザーと Copilot ユーザーの割合の差

(38% 対 13%)

デバイスを問わず簡単に使用できる

35% +24%
11%

仕事効率化タスク以外にも活用できる

35% +25%
10%

ワークフローに簡単に統合できる

34% +18%
16%

■ Gemini ユーザー ■ Copilot ユーザー

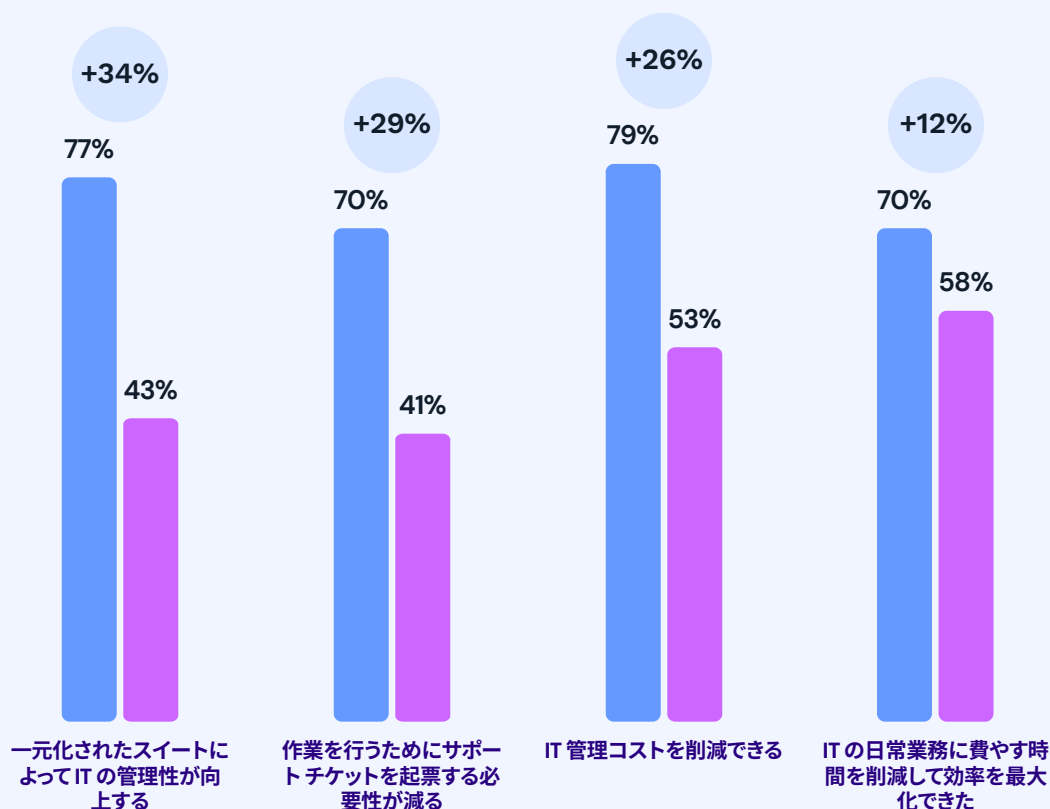


2 セキュリティと IT 管理のコスト

この調査から、Google Workspace は Microsoft 365 と比較して、IT の管理性の向上に役立つことが明らかになっています。Workspace ユーザーの 77% が、Workspace によって IT の管理性が向上したと回答しています (M365 ユーザーでは 43%)。さらに、Workspace ユーザーは、Workspace によって IT コストとサポート チケットの必要性を減らすとともに、効率性を最大化できると回答する傾向が高くなっています。

機能のパフォーマンス: GOOGLE WORKSPACE と MICROSOFT 365 の比較

■ Workspace ユーザー ■ M365 ユーザー



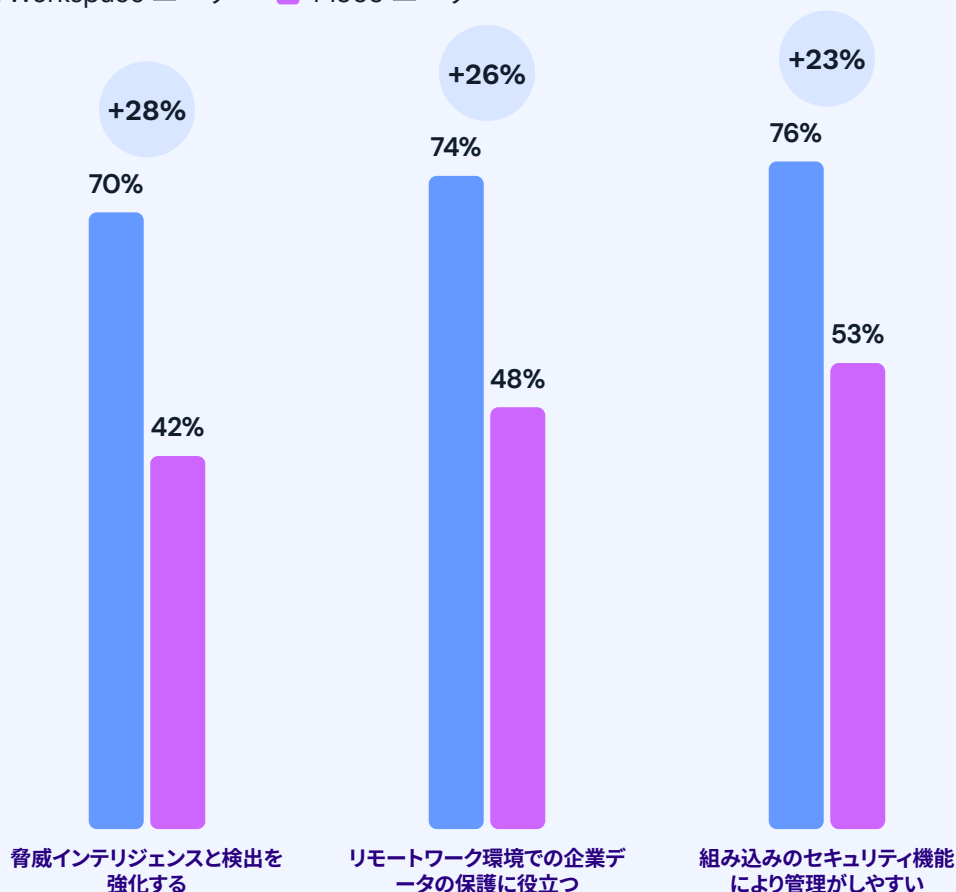
Workspace を使用している組織は、セキュリティ上のメリットをより実感している傾向にあります。Workspace ユーザーは特に、Workspace による脅威インテリジェンスと検出の強化、組み込みのセキュリティ機能、企業データの保護に言及しています。さらに、過去 24 か月間にセキュリティ インシデントの数が減少したと回答した割合は、Workspace を使用している組織のほうが M365 を使用している組織よりも高くなっています (28% 対 11%)。

約 3 人に
1 人

Google Workspace ユーザーのうち、過去 24 か月間にセキュリティ インシデントの数が減少したと回答した割合

機能のパフォーマンス: GOOGLE WORKSPACE と MICROSOFT 365 の比較

■ Workspace ユーザー ■ M365 ユーザー



3 従業員の満足度と定着率

Google Workspace を使用している組織は、Workspace によって従業員エクスペリエンスが向上し、仕事の満足度と従業員の定着率が向上すると回答しています。



■ Workspace ユーザー ■ M365 ユーザー

従業員の満足度が向上する

79%

56%

+23%

従業員の定着率が向上する

59%

27%

+32%

Workspace を使用している組織は、従業員満足度を重視し、コラボレーション指向が高く、未来の働き方に対する準備が十分に整い、従業員の自信を高めるような、革新的な企業文化を有していると考えられる傾向にあります。

所属組織の企業文化に当てはまるものを選択してください*	WORKSPACE	M365	差
従業員満足度の向上を優先している	51%	44%	+7%
コラボレーション指向が高い	41%	33%	+8%
未来の働き方に対する準備が十分に整っている	36%	29%	+7%
従業員の自信を高める	34%	25%	+9%
革新的 / 先進的である	31%	22%	+9%

* 有料の Google Workspace を使用している組織と有料の Microsoft 365 を使用している組織を比較

4 従業員の生産性とビジネスの成長

Google Workspace は、組織とその従業員に明確なメリットをもたらします。特に、Google Workspace は統合とモバイル デバイスでの操作の点で優れています。Workspace ユーザーは、M365 ユーザーよりも高い割合で、使用している他のソフトウェアとの統合をスムーズに行えると回答しています。

また、Workspace ユーザーは M365 ユーザーと比べて、生産性向上ツールがチームのイノベーションの促進と生産性の向上に役立っていると回答する傾向にあります。

Workspace ユーザーは、M365 ユーザーよりも高い割合で、モバイルデバイスで快適に操作できると回答しています。実際、Workspace ユーザーは M365 ユーザーよりも、スマートフォン(36% 対 16%)やタブレット(26% 対 22%)で作業を行う傾向が高くなっています。

コラボレーションも Workspace の強みで、調査では Workspace ユーザーのほとんどが、チームの連携が強化されると回答しています。

WORKSPACE ユーザーと M365 ユーザーから挙げられたメリットの比較

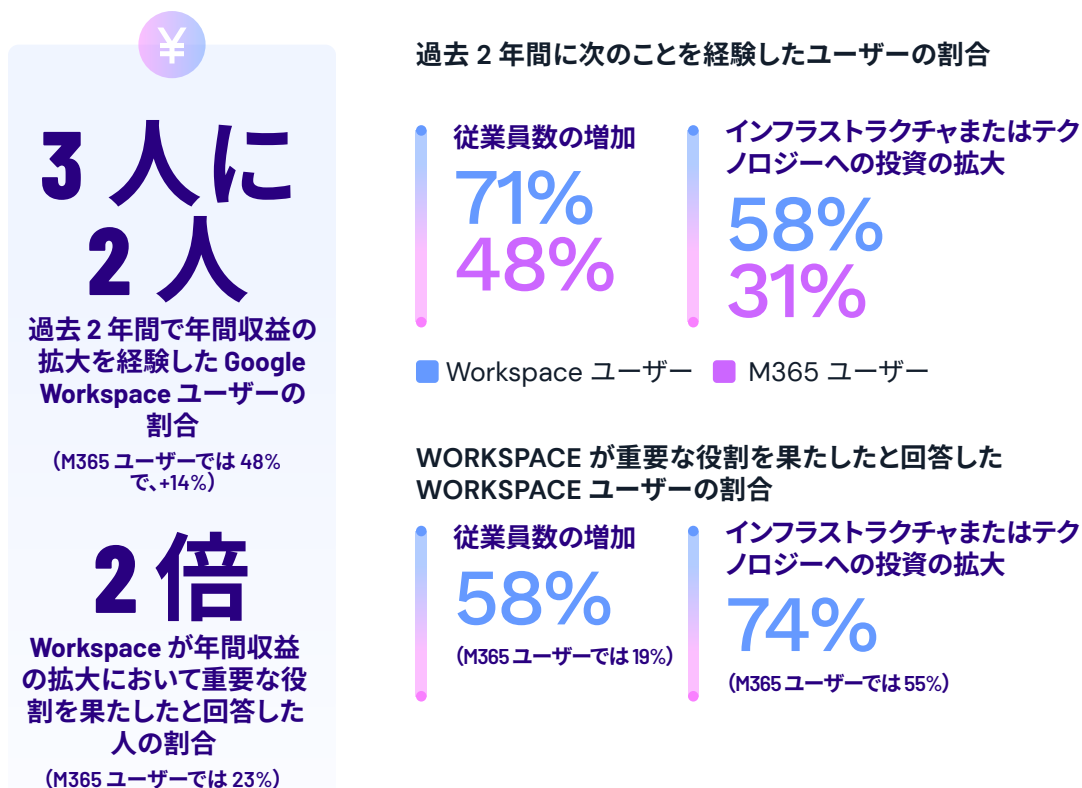
Workspace ユーザー M365 ユーザー



M365 ユーザーと比べて、Workspace ユーザーは Workspace を使用することにより、従業員がより簡単にすばやく作業できるようになると回答しています。

メリット: WORKSPACE ユーザーとM365 ユーザー	差
基本的な仕事効率化タスク以外にも活用できる	+29%
時間を節約し、業務に集中できる	+20%
ワークフローに簡単に統合できる	+12%
直感的で使いやすい	+10%

Google Workspace を使用している組織は、**年間収益の拡大、従業員数の増加、インフラストラクチャの拡大**を経験した割合が高くなっています。さらに、このような成果の実現において **Google Workspace が重要な役割を果たした**と回答しています。



補足情報

付録 A

調査方法

付録 B

巻末注

付録 C

補足データ



調査方法

調査の設計

- 2025 年 6 月 16 日～7 月 9 日に実施
- 15 分
- モバイル デバイス向けに最適化
- 世界全体で 1,602 人の回答者

米国 (402 人)

英国、ドイツ、フランス、インド、
日本、ブラジル (各 200 人)

日本の組織で Google Workspace および / または Microsoft 365 を使用している、18 歳以上のフルタイム従業員 200 人に話を聞きました。これにはさまざまな企業規模、管理職、業種、部門の回答者が含まれています。

		WORKSPACE ユーザー	M365 ユーザー
企業規模	小規模ビジネス (従業員数 5～99 人)	11%	13%
	中規模ビジネス (従業員数 100～999 人)	30%	31%
	エンタープライズ (従業員数 1,000 人以上)	59%	56%
意思決定者	意思決定者 (マネージャー以上の役職)	85%	79%
	一般社員 (マネージャーと意思決定者以外)	15%	21%
業種	テクノロジー、メディア	16%	15%
	コンサルティング、法務、アーキテクチャ	4%	2%
	製造、自動車、運輸 / 物流	27%	29%
	小売、食品、飲料	12%	10%
	教育、政府、非営利団体	9%	9%
	エンジニアリング、エネルギー、通信	4%	5%
	銀行、金融、保険	5%	6%
	ヘルスケア、医薬品	4%	4%
	不動産	3%	2%
	その他*	16%	18%
部門	IT、セキュリティ	47%	39%
	事業部門	53%	61%

* その他、農業、建設、施設管理、ホスピタリティ、貿易、専門サービス

巻末注

4 ページ

Q42 Google Workspace / Microsoft 365 に関する次の記述について、どう思われますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- － 価値を提供する AI 機能を備えている (誇大宣伝ではない)

Q48 組織における Google Gemini / Microsoft Copilot の費用対効果 (ROI) をどのように評価しますか。

1. 非常に高い
2. 高い
3. 普通
4. 低い
5. まったくない
6. わからない

Q53 業務での Google Gemini / Microsoft Copilot の使用に関する次の記述について、どう思われますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- － 自分のような一般ユーザーの役に立つ

Q33 Google Gemini / Microsoft Copilot を現在の業務に効果的に統合することについて、どの程度自信がありますか。1つ選択してください。

1. かなり自信がある
2. ある程度自信がある
3. どちらとも言えない
4. あまり自信がない
5. まったく自信がない

巻末注

Q15 次の記述について、どう思われますか。Google Workspace / Microsoft 365 により...

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- IT 管理コストを削減できる
 - 脅威インテリジェンスと検出を強化できる (例: 不審なログインのアラート、フィッシングの検出)

5 ページ

Q42 Google Workspace / Microsoft 365 に関する次の記述について、どう思われますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- 従業員の満足度が向上する
 - 従業員の定着率が向上する

Q5 Google Workspace/Microsoft 365 使用した場合のチームの生産性を 5 段階で評価してください。

1. 1 – 生産性が低い
2. 2
3. 3 – やや生産性が高い
4. 4
5. 5 – 非常に生産性が高い

Q13A 過去 2 年間に、組織で次のことを経験しましたか。

- 年間収益の拡大

Q13B 次の成果を挙げるにあたって、Google Workspace / Microsoft 365 はどのような役割を果たしましたか。

1. 非常に重要な役割 – このおかげで変革が可能になり、これなしには変革は難しかった
 2. 重要な役割 – この変革をサポートする重要な役割を果たした
 3. ある程度の役割 – 間接的に貢献したものの、中心的な役割は果たさなかった
 4. 意義のある役割はなし – 変革に貢献しなかった
- 年間収益の拡大

巻末注

6 ページ

Q47 生成 AI テクノロジー (例: 生成 AI、自動化、機械学習) の業務への導入に対する組織の方針として、当てはまるものを選択してください。

1. 複数の部門にわたって生成 AI の導入を積極的に推進している
2. 生成 AI の導入を推奨しているものの、特定の分野または部門に限られている
3. 生成 AI のオプションを検討しているが、まだ本格的には取り組んでいない
4. 生成 AI の導入は現時点での優先事項ではない
5. 生成 AI の導入をまったく検討していない

Q42 Google Workspace / Microsoft 365 に関する次の記述について、どう思われますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- － 価値を提供する AI 機能を備えている (誇大宣伝ではない)

Q15 次の記述について、どう思われますか。 Google Workspace / Microsoft 365 は...

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- － 生成 AI を活用してより創造性を発揮しやすくする
- － 生成 AI を活用して詳細にわたる調査をサポートする
- － 生成 AI を活用して反復作業の自動化をサポートする
- － 生成 AI を活用して簡単に学習できるようにする
- － 生成 AI を活用してデータを整理する
- － 生成 AI を活用して複雑な作業をサポートする (分析、コーディング、技術文書の作成など)
- － 生成 AI を活用してテキストや画像を作成、要約する
- － 生成 AI を活用して生産性を高める
- － 生成 AI を活用してより簡単に知識を活用できるようにする

巻末注

7 ページ

Q48 組織における Google Gemini / Microsoft Copilot の費用対効果 (ROI) をどのように評価しますか。

1. 非常に高い
2. 高い
3. 普通
4. 低い
5. まったくない
6. わからない

Q53 業務での Google Gemini / Microsoft Copilot の使用に関する次の記述について、どう考えられますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- 自分のような一般ユーザーの役に立つ
 - 強固なセキュリティとプライバシー保護機能を備えている

Q33 Google Gemini / Microsoft Copilot を現在の業務に効果的に統合することについて、どの程度自信がありますか。1 つ選択してください。

1. かなり自信がある
2. ある程度自信がある
3. どちらとも言えない
4. あまり自信がない
5. まったく自信がない

8 ページ

Q53 業務での Google Gemini / Microsoft Copilot の使用に関する次の記述について、どう考えられますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- ワークフローに簡単に統合できる
 - デスクトップとモバイルの両方でアクセスでき、使いやすい
 - 基本的な仕事効率化タスク以外にも活用できる
 - 生成 AI の価値を実証している

巻末注

9 ページ

Q15 次の記述について、どう思われますか。Google Workspace / Microsoft 365 により...

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- 一元化されたスイートを通じて IT の管理性が向上し、複数のベンダーやソフトウェア ツールへの依存が軽減される
 - IT の日常業務に費やす時間を削減して効率を最大化できる (組み込みツール、自動更新、リアルタイムの使用状況モニタリングなど)
 - IT 管理コストを削減できる
 - 作業を行うためにサポート チケットを起票する必要性が減る

10 ページ

Q46 過去 24 か月間で、組織におけるセキュリティ インシデントの数は変化しましたか。

- 増えた
- 変わらない
- 減った
- わからない

Q15 次の記述について、どう思われますか。Google Workspace / Microsoft 365 は...

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- 脅威インテリジェンスと検出を強化する (例: 不審なログインのアラート、フィッシングの検出)
 - 組み込みのセキュリティ機能により管理がしやすい (追加のサードパーティ ツールが不要)
 - リモートワーク環境における企業データの保護に役立つ (VPN、エンドポイント保護など)

巻末注

11 ページ

Q42 Google Workspace / Microsoft 365 に関する次の記述について、どう思われますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- － 従業員の定着率が向上する
 - － 従業員の満足度が向上する

Q56 所属組織の企業文化を表す言葉として当てはまるものはどれですか。

- － 革新的 / 先進的である
- － 未来の働き方 (技術の進歩など) に対する準備が十分に整っている
- － 従業員に自信を植え付ける
- － コラボレーション指向が高い
- － 従業員満足度の向上を優先している

12 ページ

Q42 Google Workspace / Microsoft 365 に関する次の記述について、どう思われますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- － 従業員のコラボレーションを促進する

Q15 次の記述について、どう思われますか。Google Workspace / Microsoft 365 は...

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- － イノベーションを促進する
 - － 使用している他のソフトウェア (例: Slack、CRM) と統合できる
 - － モバイル デバイスで快適に操作できる

巻末注

Q5 Google Workspace/Microsoft 365 使用した場合のチームの生産性を 5 段階で評価してください。

1. 1 - 生産性が低い
2. 2
3. 3 - やや生産性が高い
4. 4
5. 5 - 非常に生産性が高い

Q6 業務で Google Workspace / Microsoft 365 を使用するとき、主にどのデバイスでタスクを実行していますか。

1. スマートフォン
2. タブレット

13 ページ

Q15 次の記述について、どう思われますか。Google Workspace / Microsoft 365 により...

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- 時間を節約し、仕事に集中できる

Q42 Google Workspace / Microsoft 365 に関する次の記述について、どう思われますか。

1. 非常にそう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらとも言えない
 4. あまりそう思わない
 5. まったくそう思わない
- 基本的な仕事効率化タスク以外にも活用できる
- 直感的で使いやすい
- ワークフローに簡単に統合できる

巻末注

Q13A 過去 2 年間に、組織で次のことを経験しましたか。

- 年間収益の拡大
- 従業員数の増加
- インフラストラクチャまたはテクノロジーへの投資の拡大

Q13B 次の成果を挙げるにあたって、Google Workspace / Microsoft 365 はどのような役割を果たしましたか。

1. 非常に重要な役割 - このおかげで変革が可能になり、これなしには変革は難しかった
 2. 重要な役割 - この変革をサポートする重要な役割を果たした
 3. ある程度の役割 - 間接的に貢献したものの、中心的な役割は果たさなかった
 4. 意義のある役割はなし - 変革に貢献しなかった
- 年間収益の拡大
 - 従業員数の増加
 - インフラストラクチャまたはテクノロジーへの投資の拡大

補足データ

6 ページ

AI 機能のパフォーマンス: Google Workspace と Microsoft 365 の比較 (非常にそう思う / ややそう思う)	WORKSPACE	M365	差 (%)
生成 AI を活用してより創造性を発揮しやすくする	77%	43%	+34%
生成 AI を活用して詳細な調査をサポートする	75%	44%	+31%
生成 AI を活用して反復作業の自動化をサポートする	81%	51%	+30%
生成 AI を活用して簡単に学習できるようにする	76%	46%	+30%
生成 AI を活用してデータを整理する	77%	48%	+29%
生成 AI を活用して複雑な作業をサポートする (分析、コーディング、技術文書の作成など)	72%	43%	+29%
生成 AI を活用してテキストや画像を作成、要約する	79%	52%	+27%
生成 AI を活用して生産性を高める	83%	60%	+23%
生成 AI を活用してより簡単に知識を活用できるようにする	78%	57%	+21%

13 ページ

メリット: Google Workspace ユーザーとMicrosoft 365 ユーザーの比較 (非常にそう思う)	WORKSPACE	M365	差 (%)
基本的な仕事効率化タスク以外にも活用できる	39%	10%	+29%
時間を節約し、仕事に集中できる	39%	19%	+20%
ワークフローに簡単に統合できる	27%	15%	+12%
直感的で使いやすい	31%	21%	+10%